

議員提出議案

議員提出議案

3月定例会では、議員から次の2議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。なお、可決した意見書は、国会及び関係行政庁等へ提出しました。

◆永住外国人への地方参政権付与の法制化に慎重な対応を求める意見書（抜粋）

現政権は現在、永住外国人に地方参政権を付与する法改正を検討しています。

しかしながら、日本国憲法は、第15条において、「公務員を選定し、及びこれを罷免することは、国民固有の権利である」と規定し、また、第93条第2項において、「地方公共団体の長、その議会の議員及び法律の定めるその他の吏員は、その地方公共団体の住民が直接これを選挙する」と規定しています。

同項中の「住民」の解釈として、平成7年2月28日の最高裁判所判例は、「『住民』とは、地方公共団体の区域内に住所を有する日本国民を意味するものと解するのが相当」としていることから、日本国民ではない永住外国人に対し、地方公共団体の議会の議員及び長の選挙権等を付与することは、

憲法上問題があると言わざるを得ません。

よって、国におかれては、永住外国人への地方参政権付与の法制化につきましては、慎重に対応されるよう強く要望いたします。

◆「ヒロシマ・ナガサキ議定書」のNPT再検討会議での採択に向けた取り組みを求める意見書（抜粋）

核兵器廃絶を早期に実現するためには、明確な期限を定めて核保有国を初め各国政府が核兵器廃絶に取り組み必要があります。

このため、本市を含め世界の3,562都市（2010年2月1日現在）が加盟する平和市長会議では、2020年までに核兵器を廃絶するための具体的な道筋を示した「ヒロシマ・ナガサキ議定書」が2010年の核不拡散条約（NPT）再検討会議で採択されることを目指しています。

よって、国会及び政府におかれては、「ヒロシマ・ナガサキ議定書」の趣旨に賛同し、2010年のNPT再検討会議において同議定書を議題として提案していただくとともに、その採択に向け、核保有国を初めとする各国政府に働きかけていただくよう強く要望します。

◇常任委員会

3月4日・5日に総務委員会（付託議案8件、請願1件）及び建設産業委員会（付託議案18件）、3月8日・9日に厚生文教委員会（付託議案13件）を開催し、各委員会において審査を行いました。

◇17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会

国道17号バイパス本庄道路や国道462号、県道花園本庄線などの幹線道路や関連道路の整備に向けての調査研究を行うため、3月2日に委員10人で設置されました。3月11日に委員会を開催し、委員会の目的、対象道路等についての審査を行いました。委員構成は、次のとおりです。

- 小暮ちえ子 富田雅寿
- 榎田平一郎 柿沼光男
- 柿沼綾子 広瀬伸一
- 飯塚俊彦 林富司
- 青木清志 木村広二
- ◎委員長 ○副委員長



国道17号バイパス本庄道路建設予定地

6月定例会の予定

6月 8日（火）	10：00～	議案説明
6月 9日（水）	10：00～	議案質疑
6月 23日（水）	9：30～	一般質問
6月 24日（木）	9：30～	一般質問
6月 25日（金）	9：30～	一般質問
6月 29日（火）	10：00～	議案採決

※本会議の日程は、議事の都合により変更になることがあります。

◆◆インフォメーション◆◆

一般質問の議会中継を行っています

○市議会定例会一般質問の録画配信をインターネットで行っています。市ホームページ上にある市議会のページからアクセスしていただき、ご覧ください。また、本庄ケーブルテレビでは、生中継・録画中継を実施しています。

★一般質問録画配信のアドレス
<http://www.discussvision.net/honjosi/index.html>

編集後記

表紙に今年の春祭りの様子を二カ所、掲載させていただきました。本年は時期を合わせたように桜が満開のもと各地でお祭り、イベントなどが盛大に行われました。

皆様、地元の神社などのお祭りは、よくご存知のことと思いますが、お時間ありましたら、地元内外のお祭りに行かれてみてはいかがでしょうか。新しい体験、感動があるかもしれません。

市内には春に限らず、季節や伝統文化を感じられる行事やお祭りが多彩にあります。これからも市内の伝統文化を伝える行事やお祭りを大切にしていきたいと思えます。

- 委員長 岩崎信裕
- 副委員長 柿沼綾子
- 委員 小暮ちえ子
- 副委員長 堀口雅子
- 委員 富田雅子
- 副委員長 清水達夫
- 委員 高橋美子
- 副委員長 小高和猛
- 委員 林美子